

地域ESD支援事業

守ろう！玉川の自然と歴史。つなげよう！ひろげよう！SDGsの輪



教楽来、樺野、勝立、地域ごとに写真が展示され、懐かしい写真を見ながら思い出話に花が咲いていました。

12月14日(月)～25日(金)に玉川校区ESD/SDGs活動委員会の主催で「玉川校区の自然と歴史ロビー展」が勝立地区公民館2階ロビーで開催されました。古い歴史を持つ玉川校区の自然・歴史・田舎遺産を次世代につなぐことを目的に、地域から寄せられた写真や動画で紹介しました。三百年前から伝わる「玉川米はかり踊り」などの伝統芸能や樺野石、鳴川の生き物



玉川校区の自然と歴史を歩きながら巡る楽しいビデオが終日上映されました

なども展示され来館者が熱心に見入っていました。また、宮原中学校と玉川小学校も参加し、ESDの活動の取り組みをパネルで紹介しました。「懐かしかった」「玉川の素晴らしい自然、歴史がよくわかった」「子どもたちに伝えて欲しい」など多くの感想が聞かれ、玉川校区のESDの取組みに対する意識の高さを広く伝えるロビー展となりました。

学校ESD支援事業



玉川小学校での絵手紙交流の様子

12月2日(水)、玉川校区絵手紙ボランティア4名が玉川小学校の5年生児童10名に絵手紙の描き方を伝えるボランティアを行いました。これは、同校の児童が地域の一人暮らしの高齢者に絵手紙を届ける取組みを支援したもので、絵手紙の基本である線の引き方、色付けなどを指導しました。葉っぱや季節の果物の絵に「長生きしてね」「コロナに負けないで」など励ましのメッセージを添えた心のこもった絵手紙が出来上が



児童による心温まる絵手紙ができました。

12月18日に民生委員さんと玉川小5、6年生児童が協力して各家庭を訪問し、絵手紙と児童が育てたもち米やサツマイモを、思いやりの言葉を添えて手渡しました。



一枚一枚ていねいに描きました。

玉川校区「心を届ける絵手紙ボランティア」

天の原・玉川校区地域の魅力つなげ隊「門松作り」



竹の切り口が笑っているように見えるように工夫して切断作業を行っています。

12月18日・19日、恒例のシャシ門松作りが勝立地区公民館で行われました。天の原・玉川二校区住民で結成された「勝立門松作りの会」19名が、初日は竹林での竹の切り出し作業、本体部分の切断と土台作り、二日目は松、梅、クマ笹、南天、葉ボタンをあしらった植栽の仕上げ作業を天の原、玉川両小学校と勝立地区公民館の3ヶ所で実施し、3対設置しました。勝立地区公民館に来館された多くの皆さんから「豪華な門松ですね」と称賛の声上がり、1月13日までそれぞれの設置場所飾られました。

【玉川小学校玄関前】



竹、松、梅、クマ笹、南天、葉ボタン、材料はすべて勝立校区から持ち寄りました。

【天の原小学校玄関前】



来年2021年にちなんで2m21cmに仕上げました！

お知らせ

サークル「～フルメリア～」ができました！

令和2年度アクティブシニアデビュー塾 健康実践デビュー編「コアエクササイズフラ」より

メンバー大募集！

ボール等を使ったエクササイズとフラダンスのレッスンで下半身の筋力アップ！初心者ばかりで始めています。

素敵な先生と、楽しい仲間と一緒にしませんか？

- ・場所 勝立地区公民館 2階研修室
- ・活動日 第1・3火曜日 午後1時30分～2時30分
- ・月会費 1500円(入会金なし)

～お気軽に公民館までお問い合わせ下さい。～

申込み・問合せ 勝立地区公民館 51-0393

